

編集発行 社会福祉法人
東御市社会福祉協議会
長野県東御市鞍掛197
(総合福祉センター内)
TEL (0268) 62-4455
FAX (0268) 64-5695
<http://www.tomisyakyo.or.jp>
印刷 (有)グリーン美術出版

社協報「ほほえみ」の名称は明るく夢をもって笑顔で暮らせる地域の福祉づくりを進めていくことから名づけられました。

▶ふれあいフェスティバルで
滋野小金管バンド演奏



◀ふれあいフェスティバルで
車いす体験



・支えあい
・助け合い
・励まし合う
地域づくりを
目指して



▲第57回長野県社会福祉大会



▲祢津小手話体験



▲北御牧小アイマスク体験

▲赤い羽根街頭募金ボランティア
(しなの鉄道田中駅前)

○第5回福祉の森ふれあいフェスティバル特集

○各地の生き生きサロンから

○月間スナップ

○「ボランティアかわら版」



第5回 福祉の森

「ふれあいフェスティバル in とうみ」から

ボランティア・福祉体験コーナーがいっぱい！

「第5回福祉の森ふれあいフェスティバル in とうみ」は10月25日、市総合福祉センターを中心会場に開催、多くの方が訪れました。主催は同フェスティバル実行委員会（西村悦子委員長）と市社会福祉協議会。多くの団体の協力を得て、ボランティアや福祉体験コーナーなど盛りだくさんの内容で行いました。

スタンプラリーには約250人が参加。受付で『福祉の森ボランティア通帳』をもらい、福祉センター・市民病院・フォーレスト・さんらいずホールの各施設で福祉体験をし、通帳のスタンプがいっぱいになると、素敵な景品がいただけるという内容で、子どもたちは「楽しい」と語っていました。

楽しみながら、福祉にふれることができる「ふれあいフェスティバル」。市民がボランティアに親しんだ「ふれあいフェスティバル」の様子を、写真で紹介します。



▲オープニングで滋野小学校金管バンドが演奏



▲開会式で西村悦子実行委員長があいさつ



▲餅つき体験道場（実行委員会）



▲フォークダンス
（乙女平フォークダンス愛好会）



▲パネル展示



▲「ふるさと鍋」のふるまい（食生活改善推進協議会）



▲日赤非常食炊き出し（日赤奉仕団）

福祉の森

見隊！ 知り隊！ やってみ隊！



▲けん玉級位認定会
(NPO法人信州未来広場)



▲アイマスク体験



▲車椅子体験



▲パンの販売 (さんらいずホール)



▲ペンダント作り
(NPO法人根っこの会)



▲輪タクに乗ろう！
(NPOこみっと)



▲わくわく科学実験教室 (株ファンケル
発芽玄米ボランティアグループ)



▲フライングディスク (りんどう会)



▲AEDってなあに？
(長野救命医療専門学校)



▲サンフラワーズの手話ダンス



▲アフリカン太鼓「ジャンベ」演奏

各地の生き生きサロンから

羽毛山区

10月24日、羽毛山区では、土屋典久福祉運営委員長ほかお年寄り約20人が、市高齢者センターで介護予防などの運動や体操を行った後、民謡など三弦演奏にあわせ唄と踊りで盛り上がりました。また、ハワイアン・フラダンスの軽快な披露もあって、益々若返った気分を満喫し、民生児童委員と福祉運営委員の接待に感謝して、楽しい一日を過ごしました。



頭と体を使ったゲームで笑顔いっぱい

土屋典久福祉運営委員長

山崎区

10月29日、山崎区では生き生きサロン「足腰シャンシャン教室」を開きました。会場の山崎公民館には70歳以上のお年寄り12人が参加し、元気に活動。引き続いて行われた茶話会では、お茶を飲みながら楽しく交流しました。荒井繁区長と直井元明福祉運営委員長は「これを機会に生き生きサロンをやっていきたい。家にとじこもらないように、外に出る場を設けたい」と話していました。



お茶のみで「輪」が広がります



荒井繁区長(右)と直井元明福祉運営委員長

☆敬老祝賀訪問

9月29日、30日の両日、米寿(88歳)、白寿(99歳)と100歳以上を迎えられる皆さんで希望された方に、花岡利夫市長と増田勝仁社協会長が敬老祝賀訪問をしました。また全対象者に記念品を贈り、長寿を祝いました。



☆金婚祝賀式

9月19日、総合福祉センターで東御市と社会福祉協議会の共催で、金婚祝賀式が開催されました。今年は68組のご夫婦がめでたく金婚式を迎えられ、社会福祉協議会からも記念品を贈り祝福しました。



月間スナップ



希望の旅「いい旅ときめき隊」

9月10日、「いい旅ときめき隊」と題して、重度の障害のため外出が困難な皆さんを対象に、初秋の戸隠、飯綱高原へ1泊2日の旅行に出かけました。一日目は、戸隠で名物の蕎麦を堪能、飯綱高原では野菜の収穫体験を行いました。夕食では、ダチョウ料理を味わいながら、参加者同士交流を深めました。天候にも恵まれ、介助ボランティアの皆さんの協力もあり楽しい旅行ができました。

第57回長野県社会福祉大会

「第57回長野県社会福祉大会」が9月17日、松本市で開催され、東御市社協理事ら23人が参加しました。式典では、前社協会長の中島和人氏が社会福祉功労者表彰を受け、前民生児童委員協議会長の唐澤昭吾氏が民生児童委員協議会長表彰を受賞されました。フォーラムでは、「信州発高齢者が安心して暮らせる地域をめざして」をテーマに、長野大学社会福祉学部准教授の坪井真氏をコーディネーターに迎えシンポジウムが行われました。



赤い羽根共同募金

全国一斉に展開された募金活動に呼応して、日赤奉仕団の皆さんにより、10月1日はしなの鉄道田中駅前、10月12日には火のアートフェスティバル会場で地域活動支援センターの手芸品販売コーナーと併設した募金のほか、会場内2カ所でも街頭募金を行い、多くの皆さんからご協力をいただきました。

日赤奉仕団視察

日赤奉仕団では、役員の研修として10月9日に、長野赤十字病院横の基幹災害医療センターと赤十字歴史資料館を視察しました。赤十字歴史資料館では明治からの貴重な展示資料を見学し、赤十字の歩みを学ぶことができました。



ボランティアがわら片版



北御牧小学校 アイマスク体験

とき：9月9日 対象：5年生50人 場所：体育館

講師：佐藤聡史さん（梅野記念絵画館学芸員）

～アイマスクを着けて絵画や彫刻に触れてみました～ 初の試み！

アイマスクを着けて、絵画や彫刻に触れ、目の不自由な方と芸術を楽しむ疑似体験をしました。5種類の絵画や彫刻をグループに分かれて、アイマスクを着けた児童に作品の特徴やイメージを自分の言葉で伝えました。作品を目の不自由な方に伝える難しさや、当事者の気持ちを実感しました。



感想

- ・絵に描いていないものも伝えて、絵がイメージしてもらえるように気をつけた。
- ・絵の大きさや色をどうやって、説明をして伝えたらいいか迷った。いろいろな色が混ざっているところの説明が難しかった。
- ・説明してくれた絵のイメージと、実際の絵が全然違っていた。
- ・目の不自由な人の立場になってみて、大変なことが分かった。
- ・目の不自由な人でも、絵が好きで楽しみたい人がいることが分かった。
- ・アイマスクをつけて、学校の中を歩いてみたい。



柵津小学校 ボランティア体験学習

とき：10月3日 対象：5年生48人、6年生55人

講師：出沢和也、松林祐子、山口孝子、上野照江、神谷まつ子の皆さん

信州流星倶楽部（車いすツインバスケットボールチーム）

手話通訳者：和田美智子さん、丸山純子さん

アイマスク

- ・障害を持った生活は大変だとおもいますが、前向きに生きていて素晴らしいです。
- ・まちで障害を持った方を見かけたら、「お手伝いをしますか？」と声をかけたいです。



高齢者疑似体験



- ・以前は、「高齢者はどうして早く走れないんだろう？」と疑問に思っていましたが、体験をして、体が思うように動かない事が分かりました。
- ・高齢者に、優しく接したいです。

点字

- ・身の回りに点字が打ってある事に気がつきました。また、点字の上に物を置かないなど、ルールを知ることが出来ました。
- ・点筆で強く打ってしまい、紙が破けてしまいとても大変でした。最後には、自分の名前を打つことが出来て良かったです。



手話



- ・障害がある人のことを考えるきっかけになりました。
- ・体験をする前は、手話は簡単だと思っていましたが、実際にやってみると覚えるのが大変でした。

車いすツインバスケット

（信州流星倶楽部の皆さんから競技用車いすをお借りました！）

- ・車いすに乗っている人も、いろいろなスポーツを楽しむことが出来ることを知りました。
- ・足や手が不自由なことを感じさせなく、どうとうとやっていて、素敵でした。



第33回信州発ボランティア・地域活動フォーラム in 小布施が開催されました！

11月8・9日に、実行委員会と長野県社会福祉協議会の主催により、第33回信州発ボランティア・地域活動フォーラム in 小布施が開催されました。東御市からは、ボランティア連絡協議会の7人が参加しました。

1日目は長野市出身のシンガーソングライター清水まなぶさんのミニライブと、C・W・ニコル氏の記念講演、2日目は12分科会に分かれて、事例発表や情報交換を行いました。



ボランティア募集等
情報を掲載します。
掲載希望：
TEL62-4455

助成金情報

ろうきん「NPO・ボランティア団体助成金制度」

社会が抱える様々な課題の克服に向けて、地域で主体的に活動するNPO・ボランティア団体の活動に対し助成します。

助成金額 1団体20万円上限

申込締切 12月30日(火)

問い合わせ先 長野県労働金庫 営業推進部
TEL026-237-3742
FAX026-237-3001
E-mail suishin@nagano-rokin.co.jp

目の不自由な方に情報を伝える活動を知っていますか？

～あなたは興味はありますか？～

目の不自由な方に、本や市報等の情報を点訳(朗読)や音訳で伝える担い手を募集しています。興味、関心のある方は社会福祉協議会までご連絡ください。また、来年の1月～2月には、音訳・点訳養成講座(初級)を開催の予定です。(詳しくは市報お知らせ版で案内します)

音訳とは？ ……紙面情報(文字)を、朗読し録音します。

点訳とは？ ……紙面情報(文字)を、パソコンや点字器で点字にします。

<問い合わせ先>

東御市社会福祉協議会ボランティアセンター
☎62-4455

桜井地区ボランティア「さくら会」

平成12年11月に発足し、12人余の会員で7年目を迎えました。敬老会と生き生きサロンの開催の手伝いをしています。19年度は、お花見ランチ、芝生公園散策と草笛演奏、七夕・お茶会、敬老会、足腰お達者教室とお花見ランチ、手作り昼食会などを開催しました。桜井公民館が主会場で、75歳以上の方々とのおしゃべり、お手玉、体操、カラオケ、合唱など、みんなで工夫して楽しく交流を深めています。

(寺島和恵代表 ☎62-2919)



「加沢ボランティアグループ」

会員26人。区の皆さんが楽しいひと時を過ごしていただくよう、活動しています。童心の会では、おらほの福祉会で収穫したお米を使って昼食会を年2回開いています。そのほか、ウエス寄付、お茶会、1人暮らしのお宅に暑中見舞いの葉書を送る、外出困難のお宅に手作りのプレゼントなど、地域の福祉活動に積極的に取り組んでいます。

(荻原ヒデ子代表 ☎62-0954)





(9月・10月の受付分です)



道の駅「雷電くるみの里」様から車イス2台をいただきました



美容室「フォルテ」様からチャリティーカットをいただきました。チャリティーカッターは今回で12回目になります

- 匿名様..... 介護用品
- 東御市ゴルフ協会 様
- (第5回東御市市民ゴルフ大会チャリティー金)
- 266,192円
- 匿名様..... 18,836円
- 美容室フォルテ 様..... 82,000円
- 雷電くるみの里 様..... 車イス2台
- 雷電くるみの里フリーマーケット出店者一同 様
- 車イス1台

ウエス(清拭布)をありがとうございます

(9月・10月の受付分です)

- 城ノ前老人クラブ婦人部 様
- 花づなの会 様
- 匿名様
- 土屋幸枝 様
- 中村勲 様
- 新屋百寿会 様
- 矢島治子 様



社会福祉協議会会費

ご協力ありがとうございました

【H20年9月以降にご協力いただいた法人】(敬称略)

- オリエクス(株)
- ながこしカメラ
- みよし
- (株)東部設備
- 近物レックス(株)
- 天理教縣分教会
- 岡田組
- デイサービスセンターともがき

日常生活自立支援事業のご案内

認知症や障害により判断能力が十分でない人が、住みなれた東御市で安心して自立した生活ができるよう、日常的な金銭管理や通帳・印鑑の預かり、福祉サービスの利用援助等を行う事業です。

ご本人以外でも、親族・民生委員・関係者などのお問い合わせに対応します。

対象となる方は？

加齢や障害により、判断能力が十分でない人

サービスの流れ

相談⇒その方にあった支援計画の策定⇒契約⇒支援の開始

サービス利用料

相談・計画作成まで無料です。

サービス利用時に、利用料として1時間1,000円と交通費1キロ20円を負担していただきます。



福祉講演会のお知らせ

11月26日(水)、中央公民館に於きまして第5回東御市障害者の日のつどいと福祉講演会を開催します。今年の福祉講演会は、2006トリノパラリンピック日本代表でアイススレッジホッケーアスリートの上原大祐氏をお招きして、育った環境やアイススレッジホッケーとの出会い、バンクーバーパラリンピックへの思いなどをご講演いただきます。福祉講演につきましては一般市民の皆さんもご参加いただくことができますのでご近所、お友達お誘いあつてご参加ください。

尚、講演時間は、午前10時10分から11時40分(90分)です。

【問い合わせ先】
東御市社会福祉協議会
☎62-4455



編集後記

皆さんは何時に起床しますか？ 都会では最近、早起きをして朝、学習をしたり運動をしたりする人が増えているといひます。夜は早く寝て、朝早く起きて時間を有効に活用したいというねらいだそうす。脳の活性化にも良いと言ひました。「早寝早起きは三文の得」と言ひます。私も挑戦したいと思ひます。(重原君江)

結婚したい！人のハッピーな情報がつまってる

ウェディングプロデュース

東御市結婚相談所

相談には直接本人がお越しください

無料

♥開設場所 東御市中央公民館

♥開設日 毎週日曜日 午前9時～正午

♥問い合わせ先 東御市社会福祉協議会

♥☎62-4455 FAX64-5659

